



ラスカー君

# カラス カン ナ ガワ 鳥・神流川だより



カナちゃん

国土交通省 高崎河川国道事務所

第38号 H18・12・15

## 平成18年度 水生生物による水質の簡易調査

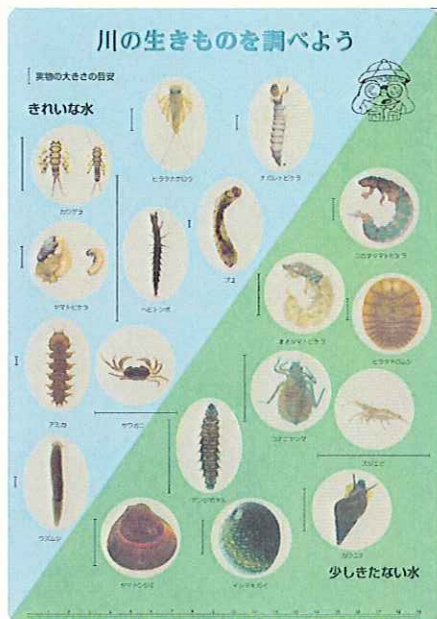
川の生き物を調べて川の汚れ具合を調べてみよう

### 平成18年度調査結果

水生生物調査とは、比較的簡単に見つけやすい川底に棲んでいる水生生物を採取し、生物の種類を調べることで、川の汚れ具合を判断するものです。

この調査は、高価な機材等を必要としないことから、誰でも手軽に水質を判断することができます。

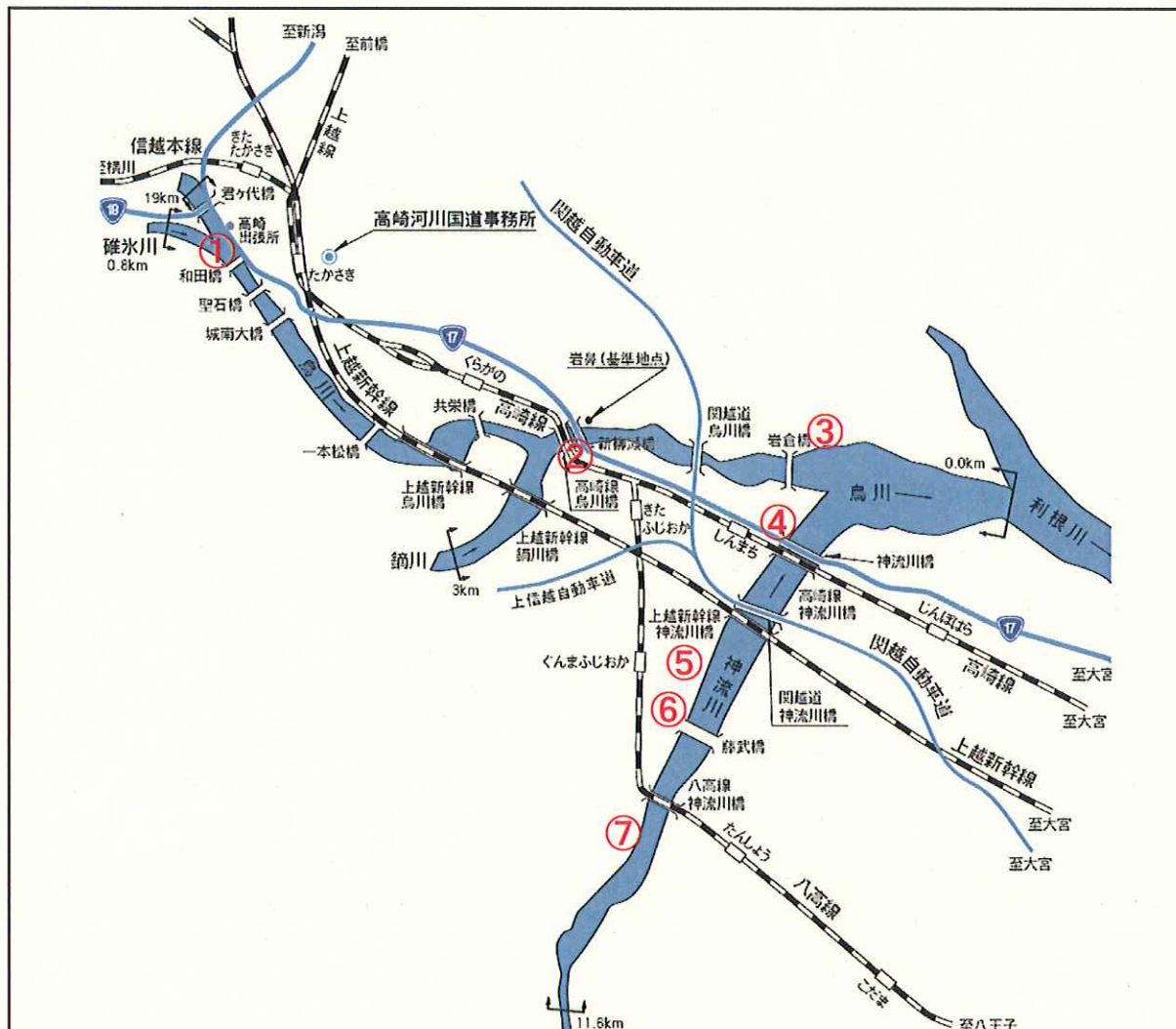
また、調査を通じて身近な河川に親しむことで、環境問題に関心を持っていただく機会となるため、国土交通省及び環境省では、小・中・高校生や一般の方々のご協力のもと、毎年全国の一級河川の直轄区間において実施しています。



<評価の基準となる指標生物>

高崎河川国道事務所管内においても、毎年地域の小・中学生の皆さんにご協力をしていただき調査を実施しています。今年は、7月31日から9月4日にかけて調査を行いました。

<調査実施箇所>



<実施一覧表>

河川名	調査地点名	調査日	団体名称	のべ参加人数				
				小学生	中学生	一その他	合計	職員等
① 烏川	高松	8/1	高崎市立高松中学校		7	1	8	5
① 烏川	高松	8/23	一般市民	2		2	4	6
② 烏川	岩鼻	8/4	藤岡市立小野中学校		9	1	10	5
③ 烏川	岩倉橋	8/30	高崎市立新町中学校		8	1	9	6
④ 神流川	神流川橋	8/3	上里町立加美小学校	26		10	36	5
⑤ 神流川	下戸塚	8/8	藤岡市立北中学校		18	2	20	5
⑥ 神流川	藤武橋	7/31	藤岡市立東中学校		7	1	8	5
⑦ 神流川	本郷	9/4	藤岡市立美九里東小学校	18		2	20	8
合計				46	49	20	115	45

## <実施状況>

①高松 (高崎市立高松中学校)



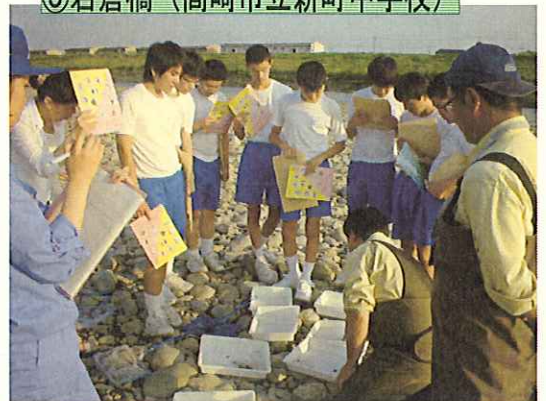
①高松 (一般市民)



②岩鼻 (藤岡私立小野中学校)



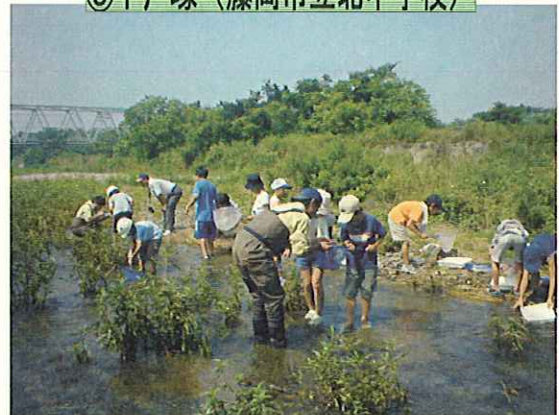
③岩倉橋 (高崎市立新町中学校)



④神流川橋 (上里町立加美小学校)



⑤下戸塚 (藤岡市立北中学校)



⑥藤武橋 (藤岡市立東中学校)



⑦本郷 (藤岡市立美九里東小学校)



## <調査結果表>

	河川名	調査地点名	見つかった 主な指標生物	魚・水草・鳥 その他の生物	水質階級	
					H17結果	H18結果
①	烏川	高松	ヒラタドロムシ コオニヤンマ	小魚(稚魚)	Ⅱ階級	Ⅱ階級
①	烏川	高松	ヒラタドロムシ ヒル	小魚(稚魚) ヒゲナガカワトビケラ	Ⅱ階級	Ⅱ階級
②	烏川	岩鼻	ヒラタカゲロウ	タニガワカゲロウ ヒゲナガカワトビケラ	Ⅱ階級	Ⅰ階級
③	烏川	岩倉橋	コガタシマトビケラ ヒル	小魚(稚魚) チラカゲロウ	Ⅱ階級	Ⅱ階級
④	神流川	神流川橋	ヒラタドロムシ スジエビ	シマドジョウ	Ⅱ階級	Ⅱ階級
⑤	神流川	下戸塚	ヒラタドロムシ スジエビ	小魚(稚魚) アメンボ トンボ	Ⅱ階級	Ⅱ階級
⑥	神流川	藤武橋	スジエビ	シマドジョウ	Ⅱ階級	Ⅱ階級
⑦	神流川	本郷	ヒラタドロムシ スジエビ	アカザ ヨシノボリ カジカ シマドジョウ	Ⅰ階級	Ⅱ階級

今年の水生生物調査の調査結果は、烏川の岩鼻地点が“きれいな水(水質階級Ⅰ)”、その外の地点は、“少しきたない水(水質階級Ⅱ)”と評価されました。

昨年度の調査結果とくらべると、烏川の岩鼻地点が“少しきたない水”から“きれいな水”に、神流川の本郷地点が“きれいな水”から“少しきたない水”へと評価が変わりました。

なお、水生生物調査は棲息している生物による簡易的な水質判定であるため、川の状態(川底の状態や水量)及び調査実施日前の天候などにも影響されるので一概に水質が改善・悪化しているか判断はできませんが、特別な機械を使用しなくても誰でも簡単に水質の判定が可能です。川に遊びに行った時に石を拾って、ちょっと見てみるだけでも面白いと思います。

川は昔から人々に潤いと、遊び等を提供してくれる大変身近な存在です。川のことをよく知っていれば大いに利用の価値があり楽しむことができます。この調査を通じて一人でも多くの方が川に親しむ機会を持っていただければと思います。

なお、このような調査をぜひやってみたいという方は、調査のやり方を詳しく説明した資料がありますので、河川管理課河川環境係までご一報下さい。

# 第10回 ダムと川の絵コンテスト

高崎河川国道事務所と利根川ダム統管理事務所では、群馬県内の小学生を対象に、ダムや川の絵を通して、私たちと川とのかかわりを考える機会とするとともに、水や自然・環境の大切さを実感し、川やダムに、より親しみをもっといただくことを目的に「ダムと川の絵コンテスト」を実施しています。

このコンテストも今年で10回目を迎え、応募者数も昨年の66校494名を大幅に上回る62校542名の小学生から応募がありました。

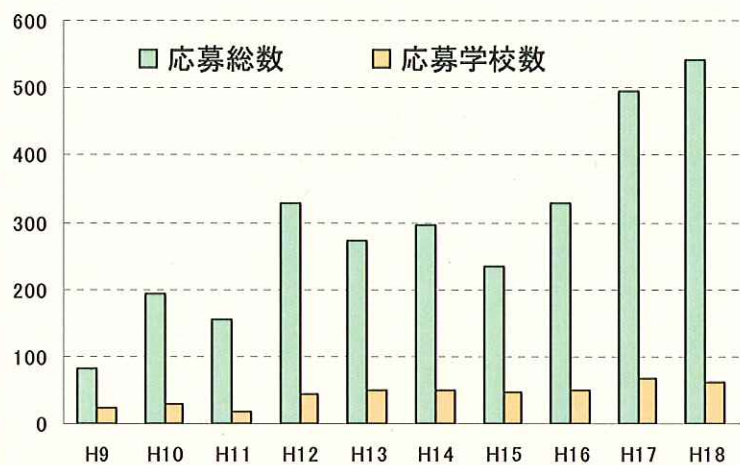
■ 応募総数 542名

■ 応募学校数 62校

【年度別応募内訳】

年度	応募総数	応募学校数
H9	83	24
H10	192	29
H11	155	19
H12	328	43
H13	273	51
H14	297	50
H15	235	47
H16	329	51
H17	494	66
H18	542	62

【応募総数と学校数】



## 表彰式及び施設見学会を行いました

総数542の作品を厳正なる審査で、最優秀賞、優秀賞、特別賞など37点の入賞作品を選定し、去る11月3日(金)に、入賞者の表彰式を行い式終了後、入賞者及びその保護者を対象に施設見学会を実施しました。



表彰式の様子



奈良俣ダムの前で

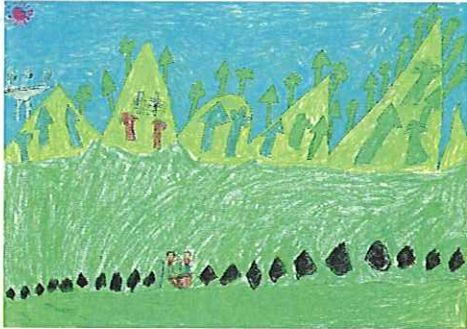
# 入賞作品展示中！！

川と道の情報館において入賞作品を展示しています。11月は、小学1、2、3年生、12月は小学4、5、6年生の入賞作品の展示を行います。

また、利根川ダム資料館でも展示を行っています。展示期間等の詳細は、利根川ダム統合管理事務所HP (<http://www.ktr.mlit.go.jp/tonedamu/>)まで。

この他、高崎河川国道事務所HP (<http://www.ktr.mlit.go.jp/takasaki/>)でもご覧になれます。

## 最優秀作品



1年生 最優秀賞 来栖 陸斗 『きりゆがわダム』  
(桐生市立梅田南小学校)



2年生 最優秀賞 菊田 未来 『道平川ダムで遊んだよ』  
(みどり市立笠懸小学校)



3年生 最優秀賞 重田 和希 『楽しい桐生川』  
(桐生市立東小学校)



4年生 最優秀賞 大野 混介 『草木ダム』  
(みどり市立笠懸小学校)



5年生 最優秀賞 阿久津 有紀 『四万川ダム』  
(前橋市立大胡東小学校)



6年生 最優秀賞 閑野 立誓 『奈良俣ダム南景』  
(伊勢崎市立殖蓮小学校)

# 烏・神流川堤防詳細点検結果について

烏・神流川堤防詳細点検とは、高崎河川国道事務所が管理している烏川・神流川・鍬川・碓氷川の堤防について、「河川堤防設計指針」（平成14年7月）に基づき、浸透に対する安全性調査を行ったものです。

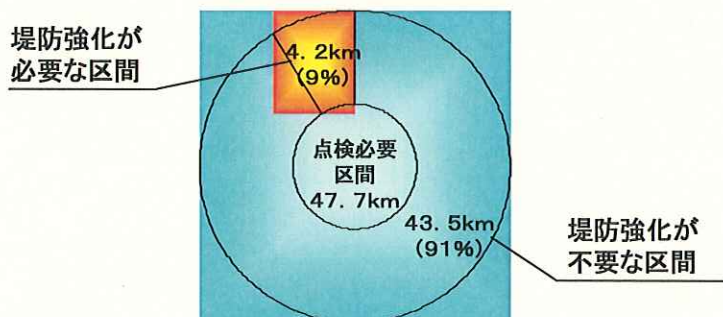
なお、この結果は平成18年3月現在の状況をとりとまとめたものです。

## 【詳細点検結果】

水系名	河川名	点検が必要な区間 A	点検済み区間 B	必要区間に対する割合 B/A	堤防強化が必要な区間 C	点検済み区間に対する割合 C/B	点検が必要な区間に対する割合 C/A
利根川	烏川・神流川	47.7km	47.7km	100%	4.2km	9%	9%

## 【堤防強化が必要な区間】

河川名	左右岸	番号	地先名	延長	備考
烏川	左岸	①	群馬県佐波郡玉村町五料地先	約430m	
	左岸	②	群馬県佐波郡玉村町川井地先	約600m	
	右岸	③	群馬県高崎市新町地先	約890m	対策済み
	右岸	④	群馬県藤岡市立石・中島地先	約1160m	
神流川	左岸	⑤	群馬県高崎市新町地先	約400m	
鍬川	左岸	⑥	群馬県藤岡市森新田地先	約110m	
碓氷川	右岸	⑦	群馬県高崎市八千代町・乗附町地先	約570m	



烏・神流川では、点検の結果、堤防強化が必要となった区間（4.2km）のほか、堤防がない区間（無堤防部）や堤防の高さが不足している区間など洪水に対して危険な箇所が約11km残されています。

今後は、これらの区間の堤防の整備や堤防強化対策を検討・実施し治水安全度のより一層の向上を図ります。

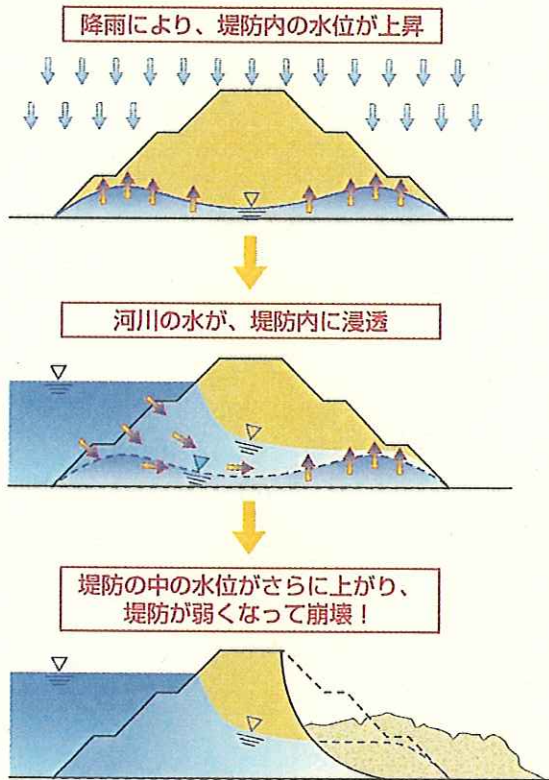
## ～今後の対応方針～

対策工法等を速やかに検討し、実施にあたっては堤防背後地の状況を考慮しつつ危険性の高い箇所から実施して行く予定です。

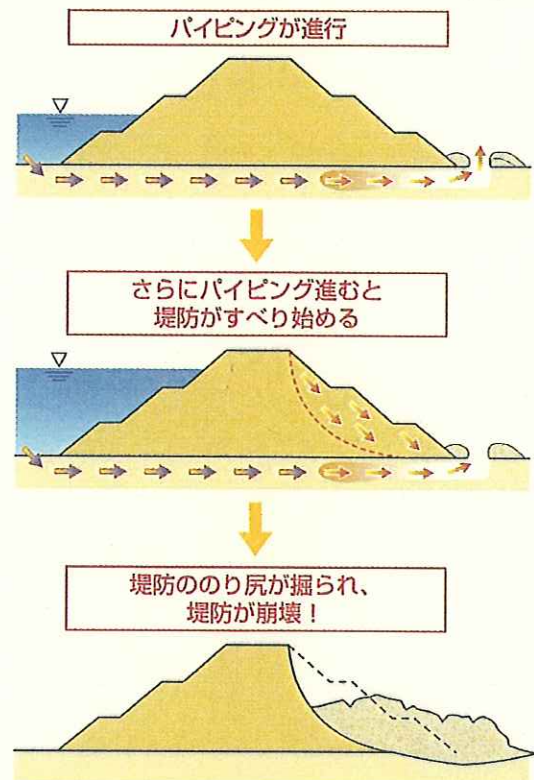
対応実施までの間について、着実な水防活動の実施を図るため、今後、堤防詳細点検結果を水防管理団体等と共有化して行く予定です。

# ～浸透破壊のメカニズム～

## ■浸透破壊のイメージ図



## ■パイピング破壊のイメージ図



パイピング：堤内側に漏れが生じて土砂が流出する

### ＜浸透による破堤のメカニズム＞

河川水位が高い状態が長時間続くと、堤防内の水位も上昇し、堤防の中及び基礎地盤に水の通り道が形成されます。

この水の通り道が、徐々に拡大すると水とともに堤防の土が流れ出し、堤防が崩れることとなります。



○高崎河川国道事務所ホームページ

※詳しい内容については下記アドレスにて公表しています。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/takasaki/kawa/teibou/061116.htm>

発行・問い合わせ先

国土交通省 高崎河川国道事務所 河川管理課  
〒370-0841 高崎市栄町6-4-1  
TEL 027-345-6041 FAX 027-45-6091